

産業能率大学 経営学部

ロジカルプレゼンテーション in English	履修年次	2	
	単位	2	
古賀 智久	配当期	前	
	授業方法	演習/ 対面型	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>海外の方からよく聞かれる質問を中心に、英語を使って会話・表現をする練習をしていく。毎回の授業で、テーマが設定されているので、それに合わせて予習をし、授業内でプレーストリーミングから 200 語以上の英文を書いて発表するところまでを進めていく。「英語Ⅰ」「英語Ⅱ」で学んだ英語脳の三本柱である「マインドセット」「SV 語順思考」「シンプル日本語発想」を用いて、自分の意見と理由を言えるようにすることを目指す。</p> <p>そうすることで、会話と表現の力を身に付けながら、同時に英語でのプレゼンテーションスキルもあげていく。将来英語を使って仕事をみたいと考えている方、留学を検討している方、英語の試験を受けたことがない方も大歓迎である。また、現時点で英語を使うことに自信がなくても、英語のコミュニケーションの手法は、日本語でのコミュニケーション方法や、文章の書き方とも非常に似通っているため、皆さんの日本語でのコミュニケーション力や文章力向上にも役立つと考えている。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・日常の出来事を、色んな視点から深く考えるようになる。 ・難しい事柄を、簡単な言葉を用いて表現できるようになる。 ・他の学生の訳やコメントを聞き、様々な意見を取り入れ、今までよりも高い視点から自分を捉えるようになる。 ・色んな科目で習ったことを、英語の発表で活用できるようになる。 			
成績評価の方法			
<p>①授業の出席率、②授業外学習(調べ学習が中心)の提出率、③発表、④発表者への英語での質問</p> <p>S評価 次のすべてを満たす場合 ①100%、②100%、③80 点以上、④80 点以上。授業に積極的に参加しているか、および、課題の完成度が高いかも勘案する。</p> <p>A評価 次のすべてを満たす場合 ①12 回以上、②80%以上、③70 点以上、④60 点以上。課題の完成度が標準以上であるかも勘案する。</p> <p>B評価 次のすべてを満たす場合 ①10 回以上、②60%以上、③40 点以上、④40 点以上。</p> <p>F評価 次のいずれかに当たる場合 ①5 回以上の授業欠席、②60%未満、③もしくは④が 40 点に満たない場合。</p>			
週	授業項目	週	授業項目
1	自由が丘の紹介についての発表をする	8	経験から得た知識と本から得た知識についての発表をする
2	産業能率大学の魅力についての発表をする	9	1000 円で何をする?についての発表をする
3	今までに行った中で一番楽しかった場所についての発表をする	10	100 万円あったら何をする?についての発表をする
4	好きな食べ物とその由来についての発表をする	11	最近買った一番高いものについての発表をする
5	家族以外で最も影響を受けた人物についての発表をする	12	行ってみたい日本の場所についての発表をする
6	将来就きたい仕事についての発表をする	13	自分の故郷の魅力についての発表をする
7	効率の良い学習についての発表をする	14	喫煙禁止が増えていることについての発表をする

